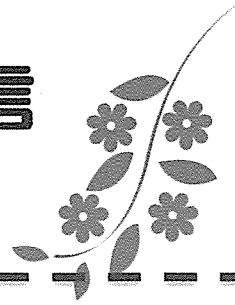


育苗センター 花の駅通信

2018 Vol.3



『花の駅』フラワーフェスタ出店&町民還元販売と

臨時休業(6/24・6/30)についてのお知らせ

今年の森林公園フラワーフェスタ、夏花町民還元販売は 6月24日(日曜日)です。

フラワーフェスタでは、毎年恒例の『花の無料プレゼント』もあります。

当日は『花の駅』直売所は臨時休業とさせていただきます、フラワーフェスタ会場にて出張販売をいたします。

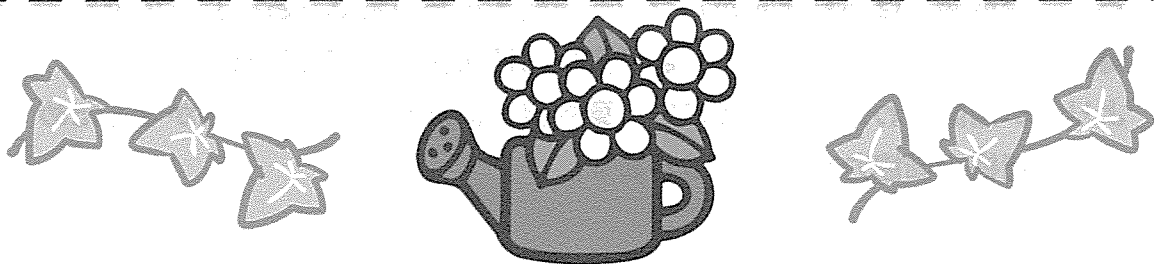
同日、育苗センターでは 町民限定の夏花還元販売を行います。

時間は午前9時から午後4時まで、ダンボール箱等の入れ物のご用意をお願い致します。

両会場ともに たくさんの町民の皆様のお越しをお待ちしております。

また、6月30日(土曜日)は育苗センター駐車場使用のため、臨時休業とさせていただきます。

詳しくは裏面の営業日カレンダーをご覧ください。



募集しています。

育苗センターでは花の駅ほかに 花の販売などに従事する短期スタッフを募集します。

- ・植物が好きな方
- ・土日祝祭日の勤務が出来る方
- ・マニュアル軽トラックを運転出来る方 を希望します。

勤務時間 8:30~17:00 (1日7.5時間 10月末頃まで 週3日程度)

募集人数 若干名

時給 880円

申込 6月15日まで

その他詳細、お問合せは 育苗センター『花の駅』 TEL 83-3356まで

花壇のパンジー まだ咲いているのに

どうして植え替えるの？

東神楽町では長期間にわたり花を飾るため、年2回花壇の花を植えています。

「まだパンジーが咲いているのに、勿体無い」、「花壇の花植えは年に1回で良いのでは？」との声が町民の皆様より寄せられることがあります。

春の花壇植えの季節はまだまだ寒く 降霜の恐れもあるため、耐寒性の高い花(パンジーなど)が主役になります。

しかし、寒さに強い花は 暑さには弱く夏を元気に越すことが難しいのです。そこで本格的な暑さが来る直前に、暑さに強いマリーゴールド等の夏花に植替えをすることになります。

現在 花壇に植えられているパンジーは、昨年の8月に種を蒔き 約3ヶ月間育てられた後、雪の下で越冬させた苗になります。

花苗を育苗するには平均約3ヶ月の期間を要します。

例えば、年に1回 降霜の心配が少なくなる5月中旬に花壇植えをするならばまだまだ寒さの厳しい2月中旬より栽培を始める必要があるのです。

その間の栽培には暖房が必要になり、それに関わる設備・燃料費等を考慮すると、短期間ではありますがパンジーを植える方が実は「お得」なのです。育苗センターにおきましても、より良い方法を模索しております。

より長い期間にわたり『花のまち 東神楽』にたくさんの花を咲かせるため町民の皆様の御協力をお願い致します。

『花の駅』6月の営業日

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

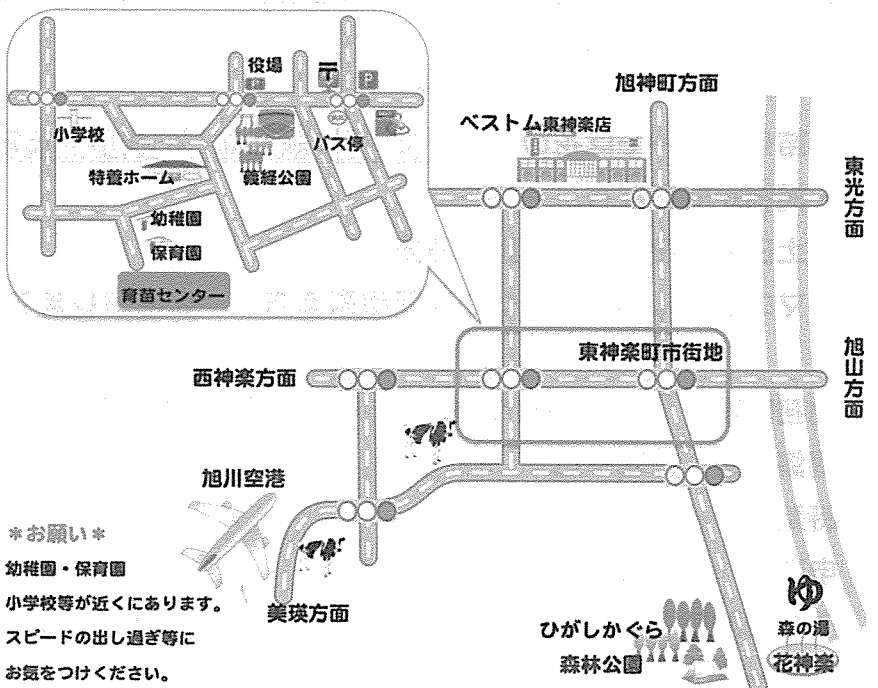
※ 日付はお休みです

育苗センター 花の駅

営業時間 AM10時~PM4時

東神楽町南2条東2丁目中央保育園裏

電話 0166-83-3356



お願い
 幼稚園・保育園
 小学校等が近くにあります。
 スピードの出し過ぎ等に
 お気をつけください。

ひがしかぐら
 森林公園
 森の湯
 花神楽